新しい幸せを、わかすこと。
NORITZ

給湯機器の使用について

1. 停電時にやむを得ずガス機器を使用する際の換気の徹底などの注意事項

■換気のお願い

停電時には換気扇が作動しないため、ガスコンロや室内設置の小型湯沸器、ストーブをやむを得ずご使用される場合には窓を開けるなど換気に十分注意してご使用下さい。

■早朝、夜間のご使用について

早朝や夜間の停電時には周囲が暗いため、誤操作や、やけどなどの危険性もありますので、スイッチやつまみなどの操作には十分注意して、ご使用下さい。

2. 給湯器機器本体とリモコン（または本体操作部）についての注意事項

１００Ｖ(家庭用コンセント）電源を使用しているガス・石油給湯機器は運転できません。

※計画停電で停電時間がわかっている場合は、必ず事前にリモコン（または本体操作部）の運転スイッチをお切り下さい。また、念のため給湯機器本体の電源プラグをコンセントから抜いておいて下さい。電源プラグがない場合は、給湯機器回路用電源ブレーカーを落として下さい。

① 給湯機器を使用中に停電になった場合

給湯機器は運転が停止し、お湯は水にかわりますが給湯機器本体には影響はありません。
石油給湯機の場合、排気口から煙が出ることがありますが機器の故障ではありません。ただし、再利用時､リモコン（または本体操作部）にエラー番号が表示された場合は､ご使用を控えていただき､弊社までご連絡願います。

② 給湯機器の凍結について

給湯機器には外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒーターが組み込まれています。
停電時にはこの機能が働かず、機器や配管内の水が凍結し、場合によっては破損に至ることがあります。凍結すると、機器内の凍結が溶けるまでご利用することができません。凍結する恐れがある場合は「水抜きによる予防方法」を行って下さい。詳しくは取扱説明書の「凍結による破損を予防する」をご覧下さい。

3. 再通電時のご注意

① リモコン（または本体操作部）がある給湯機器は運転スイッチを入れなおして下さい

温度設定、時刻表示が初期設定に戻る場合がありますので、再設定をして下さい。
設定方法は取扱説明書をご確認下さい。

② 石油給湯機の場合、初期に排気口から煙が出ることがありますが機器の故障ではありません。
ただし、再利用時、リモコン（または本体操作部）にエラー番号が表示された場合と煙が出続ける（止まらない）場合は、ご使用を控えていただき、弊社までご連絡願います。

③ 個人のお客さまは換気扇、業務用ＨＰフード対応の給湯器をご使用のお客さまは排気ファンが作動することを確認してからご使用して下さい。